



社会福祉法人 福角会

いつきの里だより

発行：障害者支援施設 いつきの里

松山市福角町甲1829番地

Tel 089-978-1166

Fax 089-978-1411

http://www.hukuzumikai.com

E-mail: itsuki@poem.ocn.ne.jp

ハロウィンイベント



10月28日（金）、利用者さんが毎年楽しみにされている『ハロウィンイベント』をしました。今年度は、みんながハロウィンイベントを楽しむ事ができるよう、カボチャ・骸骨の着ぐるみやウィザードの衣装、カチューシャ等のハロウィンイベントで使う仮装グッズを準備したり、事前に療育班でハロウィンイベントに向けて飾り付けの準備をを行ってきました。当日も、事務所や会場で使う会議室等にハロウィンの飾り付けや音楽を掛けて、少しでも楽しんで貰えるような工夫をしてきました。

いよいよ、ハロウィンイベントの開始です。まず仮装から。たくさんの衣装の中から、自分が仮装したいコスプレを選ぶ方、どの衣装を着ようかすごく悩む方もいました。衣装に着替えると、ニコッと微笑む方や衣装を見て『可愛い』等と言ってくれる方もおり、皆で楽しい雰囲気を感じることが出来ました。みんな仮装を終え、会場から事務所へ移動し、お菓子が貰える魔法の言葉『トリックオアトリート』という掛け声で職員からお菓子を受け取り、貰ったお菓子やジュースを会場に持ち帰り、みんなでお茶会を楽しみ、幸せそうな満足した表情でハロウィンイベント終える事ができました。

色々な方の協力を頂き、ハロウィンイベントを行う事ができました。今後も協力を大事にしながら楽しいイベントを実施していきたいです。（中村）



ピザ焼き体験



10月27日（木）、ラ・ルーチェでピザ焼き体験を行いました。スタッフさんからの説明を聞きながら、生地を伸ばしたり、ピザソースを塗ったり、ベーコンやコーン、シーフード、チーズ等の具材を彩り良く乗せました。トッピングの仕方で性格が現れる様で、お皿からドバっと生地に豪快にのせる方、山盛りにのせる方、一つ一つ丁寧にのせる方等様々でした。窯で5分程焼いて貰うとピザの完成です。外のテラスに席を用意して頂き、青空の下で焼き上がったピザを美味しく食べました。皆さんとても満足した表情をしていました。ピザ焼きから数日経っても『ピザ焼き楽しかったね』『また行きたいね』というお言葉を参加した方から頂きました。また皆さんで行きたいですね。（宮内）



研修報告

第1回つなぐ塾

令和2年4月から昭和会（高知県）・柏涛会（徳島県）・大洲育成園・福角会で4法人災害協定を結びました。その中で各法人がそれぞれの地域において「地域共生社会」を実現する為、連携法人が連携・協働して次の世代における福祉専門職員の育成を行う事を理念として、『つなぐ塾』という名称で取り組みをスタートしました。



11月1日（火）～2日（水）に高知県・昭和会で研修を受け、『利用者主体の支援とは』『リーダーとは』という内容で勉強して参りました。正直慣れない座学に疲れは倍増でしたが、色々な考えに触れる事が出来ました。今後、計6回の研修を経て、4法人の歴史を知る事・そこに携わっている職員さんの考えに触れ、「法人間をつなぐ」・「人と人をつなぐ」・「福角会の歴史をつなぐ」人材になれる様、そしてこの福祉の仕事に本当に大切な物は何かをしっかりと見定める事ができる様に勉強していきたいと思えます。（角藤）

虐待防止に関する研修

10月20日（木）、NPO 法人 あいはぶ・I have 武田行雄講師のもと、『自らの心を踏まえ、取り組む虐待防止』を受けさせて頂きました。まだまだ、後を絶たない障害がある人への重大な痛ましい権利侵害が、今でも現実に全国にあるという事を話されていました。私はすごく辛く悲しく感じました。今回の研修で1人ひとりが虐待を起こさない為にはどうしたらいいのか、どの様に感情のコントロールをしていけばいいのか、権利擁護の為の正しい知識、学習をする職場・チームに向けて同じ目的を共有できているかと改めて考える時間となりました。また、虐待をしている人に虐待であるという認識が無い、思わないと言う人も中にはいると言う事を聞き、驚きました。冷静さを失い、イライラする事に直面した場合、どの様な感情のコントロールと環境作りをしなければならないのか、前もって考える事が出来ました。

虐待に当たる行為として身体的虐待・心理的虐待・性的虐待・ネグレクト・経済的虐待の5つの虐待があります。それぞれ1人ひとりの職員が基本的な知識と考え方を覚えておかなければなりません。知るだけでも虐待に当たる行為は軽減され、防止できる事と思えます。

言い合える職場、学習する職場、意見の食い違いがあった時、それを1人ひとりが何とかしなければならぬと考え、意見交換ができる職場が良い職場であると思えます。

最後に、『人権を守りつつ、安全を守る』そこで意見は対立しますが、そんな時、自分の意見が言えるか、目的に向かって話し合い、協力し合えるか、これらができる事で利用者さんの人権を守り、安全を守れるのだと感じます。（安高）

編集後記

今年もあっという間に1ヶ月を切りました。寒い季節に入り、冬の訪れを感じさせます。新型コロナウイルスもワクチン接種が進んでいますが、全国的にも感染者数は増加傾向です。まだまだ油断はできない中、これからの時期インフルエンザも流行る季節です。手洗い・消毒等の感染対策をしっかりと行い、より一層気を引き締めていきたいと思えます。（松岡）

